

キャリアアッププログラム2020（3学期）講座シラバス

【アドバンス科目】

科目名	明日から活かせる戦略思考	
	ビジネス課題解決のためのフレームワークを活用する	
受講対象者	ビジネスの現場でいろいろな課題と向き合ったときに、的確にかつ早く物事を把握する「型」を修得したい人。	
講座概要	<p>ビジネスの世界で日々さまざまな課題と向き合う時、膨大な情報を整理する切り口に迷ってしまう場面が少なからずあると思います。その時に、自分自身の考え方の拠り所となるようなしっかりした柱があれば、思考の整理がしやすいのではないのでしょうか。</p> <p>すでに経営戦略の分析ツールとして多くのフレームワークが存在しますが、そうした知識も、表層的なものではいざというときに役に立ちません。習熟度を高めて、現場で使いこなしてこそその実践です。本講座では、演習を通じてフレームワークを効果的に生かす能力を高めていきます。</p>	
到達目標	戦略策定のプロセスを理解し、様々なツールを自在に活用できるようになることを目標とします。	
授業計画 および開講日	第1回	競争戦略
	第2回	成長戦略
	第3回	ポジショニング戦略
	第4回	リソース・ベスト・ビュー戦略
	第5回	プランニングと創発
	第6回	ビッグデータ、AIを活用した戦略の変化
授業の形式	ディスカッション(演習)形式	
授業の進め方	テンプレートと事例からフレームワークを策定します。議論しながらフレームワークをブラッシュアップしていきます。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	戦略思考はビジネスの課題に限らず自分自身のことであってもよいはずですが、強みを生かし、機会に乗じて、周囲をよく見回しながら、自身のスキルを最大限に活用するということです。	
講師紹介	<p>岡本 康昭（おかもと やすあき）経営学科 教授</p> <p>1983年立命館大学経営学部卒業後、同年に住友銀行（現三井住友銀行）入行。2014-2020年にジャパンネット銀行執行役員を務め、在任中に国内の銀行では初めてとなる「トランザクション・レンディング」の新商品を開発する。2020年2月退任後、4月から現職。一般社団法人広島県中小企業診断協会正会員、中小企業診断士。公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 金融特別委員会委員長、消費生活アドバイザー。</p>	